

「助成事業の実施内容および成果（要約）」

助成した基金の名称	西日本SHDパートナーズ倶楽部 地域活性化支援基金		
助成事業の名称	地域と企業と人を元気にするためのCSR活動の基礎講座		
団体名	特定非営利活動法人 ほっとねっと	代表者氏名	伊藤 満
事業の実施内容：			
地域の中で中小企業がCSRを進めるための基礎講座 (プログラム)			
18:30 冒頭あいさつ・趣旨説明			
18:35 中小企業のためのCSR学習会 成果報告(ほっとねっと・きんき環境館)			
18:45 講話「ISO26000が始動する」～CSRの展開にどう対応する～ (奈良NPOセンター常務理事・中小企業診断士 梅屋則夫氏)			
19:30 参加者同士の自己紹介のための名刺交換会・交流			
19:50 ‘地域CSR’事例紹介「環境・福祉のはざまで、企業との素敵な関係」 (阪南市立さつき園園長 高山慶太氏)			
20:10 質疑応答			
20:30 参加者同士改めて自己紹介と、講師や参加者相互への質問・交流			
21:00 終了			
実施した事業の具体的な成果			

この「要約」は、助成金を支給した基金の寄付者に、事業活動に関する写真とともに、事業実施の報告としてお届けするものです。A4版1枚に要領よく明確・簡潔にご記入ください。

決算書

(2009 年度一般基金助成事業「地域と企業と人を元気にするための CSR 活動の基礎講座」)

収入

調 達 先	金 額 (円)	備 考
助成金	80000	(財) 大阪コミュニティ財団
利用者負担金	33000	参加費 1000 円×31 人
自己資金	42689	
収入合計	155689	

支出

項目 (購入品等別に)	金 額 (円)	備 考 (個数×単価、用途など、具体的に記述)
講師謝礼	40000	20000 円×1 人、10000 円×2 人
会場費	27830	施設使用料 22200 円、設備使用料 5630 円
材料費	36439	書籍資料代 2260 円、用紙代 1610 代、 文具代 6363、USB メモリ代 1401 円、 電池代 100 円、当日茶菓代 24700 円
旅費交通費	30000	スタッフ会議交通費 2000 円×7 人 スタッフ当日交通費 2000 円×8 人
会議費	3500	会議お茶代
通信費	17920	企業向け案内送付 8960 円、NPO・個人向け 案内送付 8960 円
支出合計	155689	

助成事業の実施内容および成果

基金名：西日本SHDパートナーズ倶楽部 地域活性化支援基金

事業名：地域と企業と人を元気にするためのCSR活動の基礎講座

団体名：特定非営利活動法人ほっとねっと

代表者：理事長 伊藤 満

実施事業の内容：

(概要)

地域の一員として地域活性化に貢献できるようなCSRを考える中小企業向け基礎講座

(目標としたこと)

地域コミュニティ(学校、施設、町内会、ボランティア・文化グループ、社会的弱者当事者団体など)と企業の接点を見出し、地域の課題をCSR活動の中で解決することが可能であるとの認識づくり。中小企業にとって取り組みやすい地域貢献活動を企業間、地域間で考えあう機会をつくり、企業の納税や雇用だけでない地域貢献によって活力と潤いのある楽しいまちづくりを目指す。

(対象)

奈良県内の中小企業経営者・社員、町内会役員・ボランティアリーダー、障害者・高齢者
・在日外国人など社会的弱者

(実施期間・日程) 2010年3月7日

(実施場所)

かしはら万葉ホール レセプションホール(橿原市小房町11-5)

(実施内容)

(プログラム)

18:30 冒頭あいさつ・趣旨説明

18:35 中小企業のためのCSR学習会 成果報告(ほっとねっと・きんき環境館)

18:45 講話「ISO26000が始動する」～CSRの展開にどう対応する～

(奈良NPOセンター常務理事・中小企業診断士 梅屋則夫氏)

19:30 参加者同士の自己紹介のための名刺交換会・交流

19:50 ‘地域CSR’事例紹介「環境・福祉のはざままで、企業との素敵な関係

(阪南市立さつき園園長 高山慶太氏)

20:10 質疑応答

20:30 参加者同士改めて自己紹介と、講師や参加者相互への質問・交流

21:00 終了